肺がん個別検診の導入について

1 概要

本市の肺がん検診の受診率は、県内の他市町村と比べても低い状況であり、受診率向上対策として、現在の保健センターでの集団検診に加え、医療機関での個別検診の導入を検討しています。

このため導入後、市民には、集団又は個別検診のいずれかを選択して受診していただく予定です。

個別検診の実施体制については、既に実施している草加市と同様の方法を検討しており、下記の案のとおり考えています。

2 実施内容（案）

1. 対象者 40歳以上の市民（1,000人見込み）
2. 委託料 草加市と同額
3. 自己負担金 800円、喀痰あり1,700円
4. 検診期間 7月から9月（令和8年開始予定）
5. 検査項目 問診、胸部エックス線検査及び喀痰細胞診
6. 検診票 別添1「八潮市肺がん検診診査票」参照
7. 読影方法

(1)一次読影 市内検診実施医療機関で実施

(2)二次読影 草加八潮医師会の読影会で実施

①事前準備 提出物：読影会前日（月曜日）15時までに医師会に提出
ア.画像データ（DICOM（ダイコム）形式）アナログも可。

※USB, CD-ROM は、読影会専用のものが必要

イ.受診者名簿

ウ.検診票（3枚複写）

（郵送返却希望の場合は、返送用のレターパック）

提出方法：郵送（レターパック等）または持ち込み

②読影会 開催期間：7月～10月の毎週火曜日。

（検診実施数に応じ、毎週・隔週等の参加が可能）

受付時間：18時～20時30分（最終受付）

時間内に受付し、持ち込んだデータの読影が終わり次第終了
（例年9・10月は、21時30分頃までかかる場合がある）

読影方法：専門医と検診実施医 2 者で読影

専門医：草加市立病院、獨協医科大学埼玉医療センター、
東京科学大学病院（旧東京医科歯科大学病院）

18 時～専門医 3 名体制、18 時 30 分～専門医 7 名体制

その他：読影時間 1 枚 30 秒程度、1 医療機関 数分～30 分程度

参加数 1 回約 30 医療機関（草加市 46 医療機関中）

混雑状況 開始の 18 時と終了間際の 20 時は混みあう

18 時 30 分～19 時頃は、比較的スムーズな印象

提出物の返却 読影後、検診票に専門医の判定を入れ、

返却（持ち帰りまたは郵送）

8. 精密検査

二次読影後、精密検査が必要な場合には、検診実施医より受診者に速やかに説明するとともに受診勧奨を行う。

別添 2 「精密検査依頼書兼精密検査結果連絡票（肺がん検診用）」を使用。